

令和6年度 貝毒研修会アンケート

所属	1.研修会に対する感想	2.今後の研修会に対して期待すること	3.その他
地方水産試験場職員	普段、現場仕事(プランクトン検鏡・簡易貝毒検査)が多いため、機器分析関係については難しいイメージがありましたが、実際どんなふうに分しているかを見ることができ、貝毒についての知識も深まったため、良い機会になりました。ありがとうございました。	現場仕事の方々は、実際に分析関係に関わることが少なく、今回の貝毒研修は機器分析について学べる貴重な機会だと思うので、今後、県職員の水産試験場の方々も多く参加していただきたいです。	(なし)
市場衛生検査所職員	貝毒などに関する専門的な話が聞けて大変貴重な機会でした。最新の知見や開発されたばかりの手法などとも勉強になりました。また全国の検査、研究機関の方々と情報交換できる場にもなりありがとうございました。	今回偶然、外部講師の方の講演を聞くことができましたが今後もこのようなカリキュラムがあるといいなと思いました。	大変勉強になる貴重な機会ですので定員がもう少し多いとより多くの自治体などが参加できて良いのかなと思いました。(難しいとは思っていますが)
自治体職員	貝毒について普段の業務では気づかない視点で勉強が出来たのが良かったです。特に麻痺性貝毒の機器測定について、職場で情報提供したいと思います。また他機関の貝毒検査について質疑などを通して知れて勉強になりました。	貝毒に関するトレンド(貝毒の地域的な出やすさや研究内容)を知れること。	ワークシートについて計算式付きの解説が一部でもあると理解しやすかったです。また、3日目最後の講義についてオプションだと思いますが全て英語だったため日本語で簡単な解説があるとありがたかったです。4日間お世話になりました。
地方衛生研究所職員	4日間に渡る充実した研修を企画いただきありがとうございます。講義はどれも大変勉強になりましたが、中でも特に鎗田先生の「分析の信頼性」に関する内容は興味深かったです。測定の不確かさについて食品GLPの改正にも関わる話なのでもう少し詳しく聞いてみたかったです。	麻痺性貝毒のLC-MS/MS法の公定法移行に向けて先生方が熱心に研究に取り組まれていることに感謝します。今後の動向を追いたいと思います。	歓迎会を開催いただいたことで先生方や参加者の方々とフランクに情報交換できたので非常にありがたかったです。総合討論についても色々な知見を得ることができました。ありがとうございました。
行政検査機関職員	貝毒に関する知識(まだ自分の中で完全に理解できていない部分もありますが)を知ることができてよかったです。イムノクロマトのキットが職場にあるので、いろんな貝の検体で試してみたいと思います。一日目の懇親会でいろんな方々とお話ができ良かったです。	用意されていた貝の抽出液を用いて実習を行いました。時間的に余裕があるなら抽出液の調整方法も実習でやっていただければと思います。	四日間お世話になりました。今後も質問させていただくことがあるかと思いますがよろしくお願います。
地方水産試験場職員	普段は知り得ない情報が多々あり、貝毒分析に限らず幅広い情報や経験、繋がりが得られた。	他県との交流、水研との連携の構築のためにもこのような研修は必要不可欠だと痛感した。	本県からは来年度以降もぜひ参加したい。
国立検査機関職員	貝毒分析に関する概要から技術まで様々なことを学ぶことができました。分析機器トラブルへの対処法や標準物質・分析の信頼性など、実務に関わることも勉強でき非常に有意義な研修でした。	直接的な研修内容ではないが、麻痺性貝毒の機器分析に関する研究の進捗が気になりました。	4日間たいへん貴重なお時間をいただきありがとうございました。講義だけでなく実習や見学も体験することができ、非常に面白い研修でした。今回学ばせていただいた知識・技術を今後の業務に活かしたいと思います。
地方衛生研究所職員	勉強になる内容ばかりで非常に有意義な時間を過ごすことができました。最前線で活躍されている先生方の話を直接伺うことができ、また、質問等には丁寧に答えて頂き貝毒への理解が非常に深まりました。ありがとうございました。	継続的に開催していただきたいです。非常にご苦労されるとは思いますが。	普段の業務の悩みなども相談させていただくことができ参考になることばかりでした。持ち帰って共有したいと思いました。また先生方の研究に対する情熱と姿勢に非常に感銘を受けて普段の研究の活力になりました。本当にありがとうございました。